

ポートフォリオを俯瞰し自己評価する

自分の成長したこと、気づいたこと、考え方の変化、身につけた力をどんどん書いて下さい。

(簡条書き、1行に1つずつ)

- ・情報に日付けをつける習慣が^ついた。
- ◎ "意識化" するといふことを、生活の中で意識するようになった。
- ・テーマが "学校" だったので、大学についてよく考えるようになった。
- ・前向きな反省を書くことがとても苦手だと気付いた。
- ◎ 前向きな自己評価を書くより努力するようになった。
- ・「情報源」について、疑えばいくらでも疑えることを実感した。
- ・再構築の時、収集した情報の選別が苦手だと気付いた。
- ・凝縮ポータルサイトのデザインをもっと考えるべきだった。
- ・矢印はもともと大好きなので、これからも使っていこうと思った。
- ・子供の視点や思いに立って、授業について考えるようになった。
- ・今ある「学校」がすべてではないのだ、と考えるようになった。
- ◎ 子供達に成長するチャンスを与えられる授業をたいと思ひようになった。
- ・インターネットの情報元を限界まで調べる確認するようになった。
- ・プレゼンテーションが、相手に yes と言わせるものだ、と知った。

A-成長したことベスト3

(成長エントリーから選択する)

1. 子供たちに、成長するチャンスを与えられる授業ができる教師になりたいと思ひようになった。
2. "意識化する" といふことを、生活の中で意識するようになった。
3. 前向きな自己評価をするより努力するようになった。

B-この講義で得たことを、どう現実に活かしますか？

いつ・どこで・どんな状況で・どのように—具体的にイメージして書いてください。

今後、レポートや論文を書く際に、情報を
使ひ時には、情報元を限界まで調べます。その上
で、信用しうる情報を扱っていきます。

プレゼンテーションをする際、自己満足の発表で
終わるのではなく、聴いている人に興味を持ってもらえる
よりの内容、方法を取るという「聞き手の立場に立った
もの」にします。そして、聞き手が yes と言ひようになります。

ビジョン「学校や教育を新しいものにしよう」—ゴール「21世紀の学校への提案書をつくる！」

C-凝縮ポートフォリオのあなたのテーマ (提案) は？

21世紀を強く生きぬくために

ストレスとうまく付き合ひ力をつける授業
を提案します!!